



シニア猫

シニア猫の食餌

猫は、およそ7歳で「シニア」の仲間入りをします。しかし、犬に比べて平均余命が長いので、シニア猫のライフステージは、7～12歳の「成熟期」と12歳以上の「老年期」の2つのカテゴリに分けることができます。

この2つのカテゴリは、活動レベル、代謝、脂肪やタンパク質などの主要栄養素の消化能力において、一般的に起こる可能性のあるいくつかの変化によって定義されています。これらの要素は、体重、除脂肪体重、免疫系、消化器系、皮膚に影響を与えます。シニア期全般にわたって猫の固有のニーズに合わせた栄養を与えることで、猫が長く健康に過ごせるようになる可能性があります。



キーメッセージ

- 7歳以上のすべての猫は「シニア」と見なされますが、12歳以上の猫と7～12歳の猫とは次のように大きく異なります。
 - 成熟期の猫、特に10歳くらいの猫には太り過ぎが多く見られます。その理由の1つは、エネルギー（カロリー）必要量の減少による可能性があります。
 - 12歳を過ぎると、猫は脂質やタンパク質の消化能力低下や他の代謝変化により、体重が減少する場合があります。
 - 高齢猫の除脂肪体重（筋肉など）はゆっくりと減少します。年齢とともに体重と除脂肪体重が減るため、12歳以上の猫では、肥満よりも、やせ型体型（「高齢猫のるいそう症候群」と呼ばれることもある）がはるかに多く見られるようになります。
- 猫のシニア期向けの栄養素プロファイルは確立されていません。ただし、いくつかの栄養介入が有益であることが明らかになっています。
 - 7～12歳の猫：脂質とカロリーを抑え、繊維とタンパク質を増やすことにより、体重増加を最小限に抑えます。
 - 12歳以上の猫：タンパク質と脂質を多く含む消化のよい食餌を与えることで、除脂肪体重と理想的な体型の維持に役立ちます。タンパク質、必須脂肪酸、プレバイオティクス、抗酸化物質（ビタミンCやビタミンEなど）を豊富に含む食餌は、老化した免疫系と全身の健康を支えます。

ご存じでしたか？

シニア猫の除脂肪体重（筋肉など）は7歳から減少し始めます。猫は15歳になるまでに、平均して除脂肪体重の1/3を失います。

(次のページに続く)

キーマッセージ (続き)

- 高齢猫が長く健康で過ごすには、理想的な体型を保ち (やせ過ぎや太り過ぎの防止)、除脂肪体重を維持するように給餌することが重要です。
- Purina による 9 年にわたる画期的な研究では、抗酸化物質、必須脂肪酸、プレバイオティクスを含む独自の栄養ブレンドにより、猫の健康寿命が向上し、平均 1 年延びたことが明らかになりました。この研究により、**肥満ではない猫で、体重と除脂肪体重を維持することは、シニア猫の長生きに役立つことが示されました。**
- この研究では、この独自の栄養ブレンドを与えられた猫の血清ビタミン E 濃度が高くなることも示されました。高ビタミン E 濃度は生存率と正の相関がありました。ビタミン E は、高齢化に伴って増加する酸化ストレスを軽減させる可能性のある重要な抗酸化物質です。

その他のリソース

Perez-Camargo, G. (2004). Cat nutrition: What is new in the old? *Compendium on Continuing Education for the Practicing Veterinarian*, 26(2A), 5-10.

Cupp, C. J., & Kerr, W. W. (2010, March 26-27). Effect of diet and body composition on life span in aging cats. *Proceedings of the Companion Animal Nutrition Summit: Focus on gerontology*. Clearwater Beach, FL, United States, 40-46.

Cupp, C. J., Kerr, W. W., Jean-Philippe, C., Patil, A. R., & Perez-Camargo, G. (2008). The role of nutritional interventions in the longevity and maintenance of long-term health in aging cats. *International Journal of Applied Research in Veterinary Medicine*, 6(2), 69-81.

Laflamme, D., & Gunn-Moore, D. (2014). Nutrition of aging cats. *Veterinary Clinics of North America: Small Animal Practice*, 44(4), 761-774. doi: 10.1016/j.cvsm.2014.03.001

Teng, K. T., McGreevy, P. D., Toribio, J.-A. L. M. L., Raubenheimer, D., Kendall, K., & Dhand, N. K. (2018). Strong associations of nine-point body condition scoring with survival and lifespan in cats. *Journal of Feline Medicine and Surgery*, 20(12), 1110-1118. doi: 10.1177/1098612X17752198

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。